JD 憲法と障害者 2026 アピール

新聞やテレビ、ネットを見れば、毎日ため息が出るばかりです。ウクライナ、パレスチナ・ガザ、そしてイランの戦争は続いています。ドローンや AI 利用による殺戮もやみません。

憎しみと報復の連鎖は断ち切らねばなりません。核兵器の使用は、倫理的・人道的にも絶対に許されません。ところが、日本政府の方針はこれとは逆で、自衛隊のホルムズ海峡派兵ももくろまれています。東アジアでは「台湾有事」を煽って、沖縄はじめミサイル基地化が急速にすすんでいるのです。

軍事費は爆増しています。政府は、憲法 9 条に自衛隊を明記し、非核三原則の見直し、軍需産業の強化育成をすすめています。憲法改正のための国民投票も現実味をおびています。

私たちの暮らしは、憲法公布から 80 年間、戦争をすることなく平和を守る中で、さまざまな人権の保障をかちとってきました。「戦争放棄・恒久平和」「国民主権」「基本的人権の尊重」は揺るがしてはならない根本原理です。

私たちは、この間 10 年を越えて「憲法と障害者」をテーマにして、憲法に備わる力や価値を深めてきました。

今こそ、「憲法前文」、そして「不断の努力によって憲法を保持すること」「これらの権利は、過去幾多の試練に堪え、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として信託されたもの」を高々と掲げようではありませんか。

希望はそこにあります。

戦争はいますぐ止めろ！
核兵器は廃絶せよ！
軍事費増やすな！
平和と暮らし・福祉を守る憲法を変えるな！

2026 年 11 月 6 日
日本障害者協議会（JD）　憲法と障害者 2026 参加者一同